

防災備蓄品の保管場所の提供と災害時の協力をお願いします！

迫りくる首都直下地震等に備えて防災備蓄品を拡充するため、令和7年3月31日国分寺市と国分寺市商工会との間で「防災備蓄品の保管及び災害時における配布の支援に関する協定」を締結しました。この協定に賛同して防災備蓄品の保管場所の提供と防災備蓄品の配布に協力していただける方を募集します。

募集内容

- 市が購入した防災備蓄品の保管場所の提供及び防災備蓄品の保管
- 有事の際、地域住民に対して保管した防災備蓄品の配布

保管物品・サイズ・数量

- 携帯トイレ（令和7年度15万回分、500箱購入予定）
- 縦27cm×横33cm×高さ22cm（1箱300回分梱包）※予定サイズ
- 1事業所につき10～20箱を目安
- 配布については被災者1人につき、5個を配布予定

※携帯トイレ
洋便器にビニール袋をかぶせて、
使用後に薬剤をかける方法



保管場所の環境

- 耐震・防火性能を有している建物である
- 高温多湿とならない場所である
- 備蓄物品が直置き可能な床面である



登録手続き

- 市商工会宛に同封の申込用紙に必要事項を記載の上FAX（042-323-0560）又は持参
- 市が保管場所を確認（8月中を予定）し、市商工会を通じて協力保管場所提供依頼書を交付（9月中を予定）

※保管場所の状況や防災備蓄品の市内配置状況等を勘案して、見合わせる場合があることをご了承ください。